

くるみん認定企業の情報



株式会社 長崎西部建設

所在地 : 長崎市玉園町2-37
代表者名 : 代表取締役 岩本 隆宏
事業内容 : 総合建設業
労働者数 : 49人(男性45人、女性4人) ※認定申請時の労働者数
認定年月日 : 令和7年6月27日
くるみん認定 : 2回目

【一般事業主行動計画における目標と取組内容】

＜計画期間＞ 令和4年10月18日～令和7年4月30日

＜計画に定めた目標＞

令和7年4月までに、従業員全員の所定労働時間を、1人当たり年間360時間未満とする。

＜目標達成に向けた取組＞

- ・所定外労働の原因分析を実施。
- ・管理職を対象とした意識改革のための研修を実施。
- ・社内報などによる社員への周知
- ・各部署における問題点の検討及び研修の実施

➡上記取組の結果、目標達成。

※行動計画中から終了後においても、継続して月次集計を行い管理職で共有。
所定外労働が多い従業員については、聞き取りし改善策を部署ごとに検討。

【計画期間内における育児休業等取得率】

女性労働者：100%（1名取得／1名） 男性労働者：50%（1名取得／2名）

【働き方見直しに資する多様な労働条件整備のための措置の実施状況】

令和7年4月1日よりテレワークの導入

「くるみん・えるぼし認定通知書交付式」 を開催しました！

令和7年10月30日、長崎労働局では、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定企業」として株式会社長崎西部建設（長崎市）、「プラチナくるみん認定企業」として株式会社西海建設（長崎市）、女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定企業」として株式会社友建設（佐世保市）に対する認定通知書交付式を開催しました。

長崎県内では、
くるみん認定企業数：50社
プラチナくるみん認定企業数：2社
えるぼし認定企業数：20社
となりました。
（令和7年9月末時点）



○写真前列左より

雇用環境・均等室長 平川

株式会社長崎西部建設 代表取締役 岩本様

株式会社西海建設 代表取締役社長 寺澤様

株式会社友建設 専務取締役 加山様

長崎労働局長 倉永

後列左より

株式会社長崎西部建設 法村様

株式会社西海建設 総務部係員 森田様、総務部長 前田様

株式会社友建設 総務経理マネージャー 豊藤様

株式会社長崎西部建設さま



左から、倉永労働局長、岩本代表取締役、法村様

最初のくるみん認定申請の際、育児に関する指標が満たせず、行動計画を延長して2020年に認定となった。弊社は従業員が50名程度であり、そのうち女性は5人と人数が少なく、難しかったが、育休経験者が取得予定者に対し、制度の良さを勧めるなどした結果、社内の認識が変わった。ホームページ等で周知を行ったところ、多数の反響があった。求人説明会などでも効果があり、4年連続で新卒者の採用があり、そのうちの離職者は0である。今後も引き続き取り組んでいきたい。

との挨拶をいただきました。



株式会社西海建設さま



左から、森田様、倉永労働局長、寺澤代表取締役社長、前田総務部長

昭和32年の創業以来、ハート&アビリティ豊かな未来の創造企業をモットーに長崎に根付き広く貢献してきた。働き方改革を推進するため、令和元年にくるみん認定を受けたあとも、引き続き取り組んでいた。行動計画期間内には男性社員2人が育休を取得し、直近の期間では男女とも100%育休を取得している。引き続き勧奨していきたい。今年度は男性で2か月の育休を取得する労働者がいた。工期ありきの業界なので、スケジュールの調整は大変であったが、前もって相談していただいたことで、なんとか無事取得でき、採用活動にもいい影響を及ぼしている。この取り組みは結末ではなく、通過点として邁進していきたい。

との挨拶をいただきました。



株式会社友建設さま



左から、倉永労働局長、加山専務取締役、
豊藤総務経理マネージャー

弊社は女性労働者が7人いるが、ほとんどが働く母親である。子どもの年齢も様々で、小さい子供から成人した者までいるが、それぞれのライフステージに合わせ、お互いさまの精神で臨機応変に対応している。えるぼし認定の取得について、社内のみならず社外からもお声掛けをいただき、企業イメージが向上している実感が湧いてきている。この取り組みを採用活動に繋げていきたい。より多くの仲間と会えることを楽しみにしている。

との挨拶をいただきました。

